

令和2年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

| | | | |
|-----------|----------------------------------|--|--|
| 施設の名称 | むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場 | | |
| 指定管理者 | 団体名 | 特定非営利活動法人 むつ市体育協会 | |
| | 代表者 | 会長 吉原朋治 | |
| | 所在地 | むつ市中央1丁目8番1号 | |
| 指定期間 | 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日 (3年間) | | |
| 指定管理業務の概要 | 1 | むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の設備整備及び備品等の維持管理に関すること | |
| | 2 | " 広報及び利用促進に関すること | |
| | 3 | " 健康と体力増進のための施設と情報の提供に関すること | |

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

| 区 分 | 年間計画額 ① | 上半期実績額 ② | 増 減 (②-①) |
|------------------|---------|----------|-----------|
| 収入合計 (A) | 83,840 | 42,877 | ▲ 40,963 |
| うち利用料金額 | 18,656 | 2,193 | ▲ 16,463 |
| うち指定管理料 | 65,184 | 40,684 | ▲ 24,500 |
| 支出合計 (B) | 83,840 | 26,313 | ▲ 57,527 |
| うち人件費 | 37,950 | 14,199 | ▲ 23,751 |
| 収支差 (A-B) | 0 | 16,564 | 16,564 |
| 市への納入金 | | | |
| 計画額と比較した実績額の増減理由 | | | |

3. 施設利用の状況

単位：人

| | 区 分 | 年間計画 ① | 上半期実績 ② | 増 減 (②-①) |
|---|--------|---------|---------|-----------|
| 利用者数 | 陸上競技場 | 30,000 | 9,386 | ▲ 20,614 |
| | 野球場 | 12,000 | 2,622 | ▲ 9,378 |
| | テニスコート | 20,000 | 12,344 | ▲ 7,656 |
| | スポーツ広場 | 10,000 | 3,102 | ▲ 6,898 |
| | スキー場 | 200,000 | | ▲ 200,000 |
| 利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (有・無) 特にありません。 | | | | |

4. 自主事業の実施状況

単位：人、千円

| 事業名 | 利用者数 | 収入 | 支出 |
|-----|------|----|----|
| | | | |
| | | | |

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A（優 良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果をあげることが見込まれる。

B（適 正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の余地がある。

| 評 価 項 目 | 自己評価 | 市の評価 |
|---------------------------------|------|------|
| (1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況 | | |
| ①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。 | B | B |
| ②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。 | B | B |
| ③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。 | B | B |
| ④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。 | B | B |
| (2) 利用促進に関する取組み状況 | | |
| ①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。 | B | B |
| ②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。 | B | B |
| ③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。 | - | - |
| (3) 効率性の向上に関する取組み状況 | | |
| ①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。 | B | B |
| ②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。 | B | B |
| ③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。 | B | B |
| (4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況 | | |
| ①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。 | B | B |
| ②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。 | B | B |
| ③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。 | B | B |
| ④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。 | B | B |
| (5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況 | | |
| ①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。 | B | B |
| ②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。 | B | B |
| ③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。 | B | B |
| ④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。 | B | B |

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目についての改善策を記載すること。

むつ運動公園は、4月4日（土）からオープンしましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためむつ市の要請により、むつ運動公園有料施設貸出を4月22日（水）～5月17日（日）まで休止となりました。

5月18日（月）から有料施設貸出を再開しましたが、各競技大会に関しては中止とした団体もありまた、陸上競技場に関しては、「第2種公認更新工事」のため7月27日から休場となっており全般的に収入減となっております。

コロナ対策としては、各競技場にコロナ対策のポップを掲示し、各入口にアルコール消毒液、手洗い場においてはポンプ式石鹸を置いて対応しております。

また、テニスネット張りハンドルは、次亜塩素酸ナトリウム希釈液で消毒し使用しており、トイレについても巡回清掃時に、同じ薬剤を使用し便座・ノブ等を消毒しております。

以上適正に管理・運営を行っております。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

利用者数、利用料収入ともに前年度比で減少しているが、理由として4月22日から5月17日までの期間、新型コロナウイルス感染症対策として施設の閉鎖を行ったこと、同感染症対策のため中止となった競技大会が多数あったこと、陸上競技場の第二種公認更新工事により7月27日以降の使用ができなかったことが挙げられる。月別でみると利用者数や利用料収入が前年比増となった施設もあり、今後も利用の促進及び新規利用者の獲得に向けた取り組みに期待する。

また、むつ運動公園は昭和43年に竣工した施設であり、施設設備の破損、劣化が見られる箇所があるが、適宜修繕を行い利用者の利便・安全に寄与している点は評価したい。

施設内へ感染症対策に係る掲示を行う、使用する備品の消毒など、施設の運営にあたり新型コロナウイルス感染症の対策を講じていただいたことに感謝申し上げます。未だ新型コロナウイルス感染症の影響は色濃くみられるが、引き続き感染拡大防止対策を講じた上で、市民のスポーツの機会を提供できるような管理・運営に期待したい。